

## 製造品出荷額等は初の10兆円台へ



### はじめに

工業統計調査は、毎年12月31日現在で全国すべての製造業に属する事業所(国に属する事業所を除く。)を対象として行われる指定統計(指定統計第10号)で、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的としております。

この調査結果は、平成2年調査の主要項目について集計した結果をまとめたもので、後日県が公表する結果報告書並びに通商産業省が公表する数字と相違することがありますので、あらかじめ御了承下さい。

### 調査の範囲

日本標準産業分類に掲げる大分類F—製造業に属する全ての事業所(国に属する事業所を除く。)である。

### 調査結果の概要

#### 1. 概況(表—1, 図—1)

平成2年工業統計調査による本県の従業者

4人以上の事業所における製造品出荷額等は、10兆7834億円で前年に比べ8237億円(8.3%)増加した。

また、全ての業種(22業種)で増加したのは、昭和55年以来10年ぶりである。

平成2年は、8月に勃発した湾岸戦争による石油価格の大幅な変動や金利高、深刻化する人手不足など製造業を取り巻く環境に変化はあったものの、堅調な設備投資や個人消費が内需を中心として拡大したことから昭和63年以来3年連続しての製造品出荷額の伸びに好影響をもたらしたと思われる(中小企業白書より)。

本県の製造品出荷額の上位3位までの業種をみると、電機(構成比19.9%)、機械(同17.7%)、化学(同9.0%)で全体の46.6%を占め2792億円増加したが、この3業種の対前年構成比は、1.1ポイント低下した。

また、地域別では、県西地域で2337億円(10.4%)、県南地域で2342億円(9.2%)、県央地域で407億円(7.6%)、鹿行地域で1268億円(7.1%)、県北地域で1883億円(6.6%)それぞれ増加した。

表—1 工業統計調査の主要項目(従業者4人以上)

区 分	2 年	元 年	増 減 数	増加率(%)
事業所数(所)	9 883	9 549	334	3.5
従業者数(人)	319 421	311 701	7 720	2.5
製造品出荷額等(億円)	107 834	99 597	8 237	8.3
実質出荷額(億円)	115 114	107 970	7 144	6.6
付加価値額(従業者数30人以上)+ 粗付加価値額(従業者数4~29人)億円	38 867	35 057	3 810	10.9
有形固定資産投資総額(億円) (従業者数30以上の事業所)	5 950	5 434	516	9.5

平成2年工業統計調査結果

付加価値額 10.9%増加

付加価値額(従業者4~29人の事業所は粗付加価値額)は、3兆8867億円で前年に比べて3810億円(10.9%)増加した。

有形固定資産投資総額 9.5%増加

従業者30人以上の事業所における有形固定資産投資総額(設備投資を含む)は、5950億円で前年に比べて516億円(9.5%)増加した。

増加した業種は、精機130億円(299.5%)、その他18億円(127.0%)、鉄鋼235億円(73.7%)等16業

種901億円である。

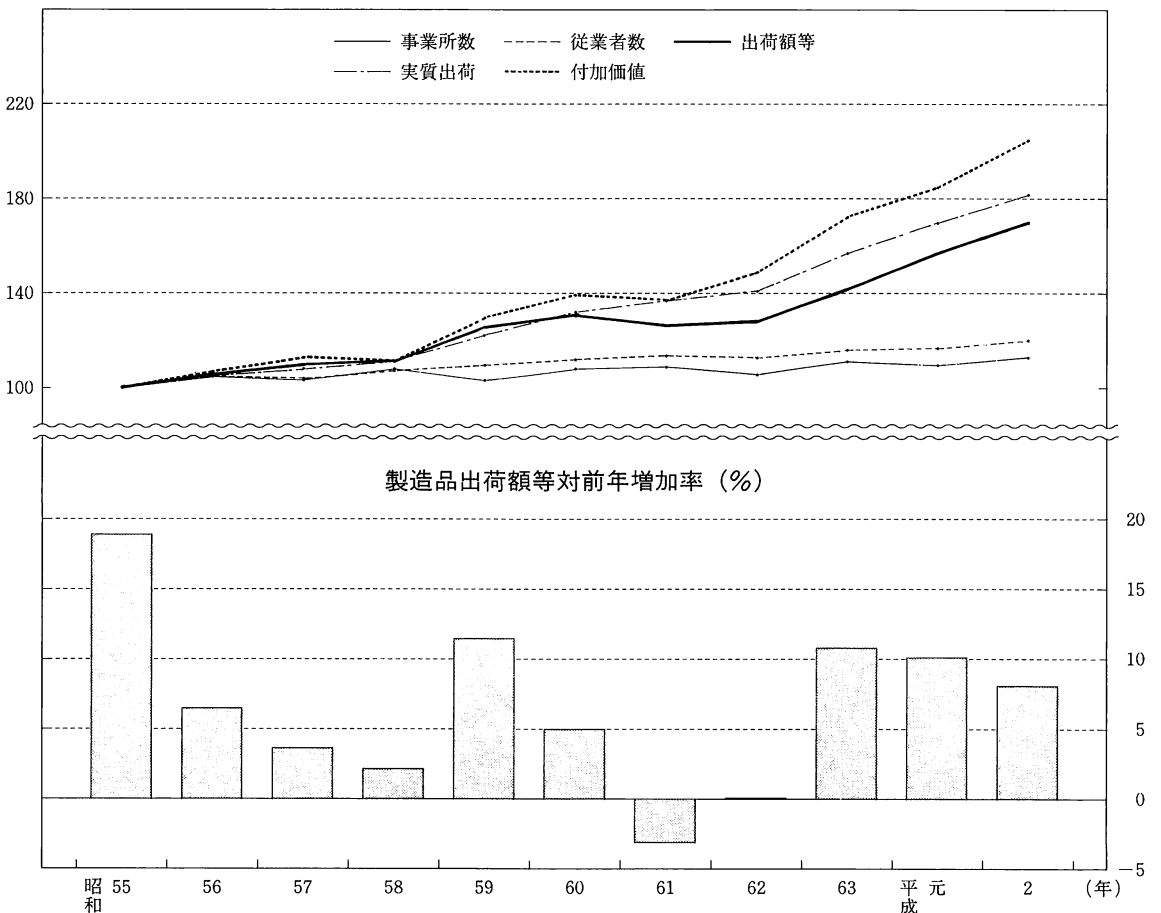
一方減少したのは、紙製品111億円(△44.9%)、印刷11億円(△39.1%)、窯業・土石84億円(△19.2%)等6業種385億円である。

事業所数、従業者数はともに増加

従業者4人以上の事業所は、9883事業所で前年に比べ334事業所(3.5%)増加した。

従業者数は、31万9421人で前年に比べ7720人(2.5%)増加した。

図一 年次別本県工業の推移 (%)



# ■ 調査から

## 2. 事業所数 (図一2)

事業所数は、9883事業所で前年に比べ334事業所(3.5%)増加した。

業種別にみると増加したのは、輸送機31事業所(8.2%)、飲料・たばこ8事業所(7.3%)、金属69事業所(6.8%)等18業種354事業所である。

一方減少したのは、繊維14事業所(△6.0%)、なめし革3事業所(△2.1%)、精機2事業所(△0.9%)の4業種20事業所である。

構成比の高い業種は、電機が12.7%(1252事業所)、次いで食料11.6%(1148事業所)、金属10.9%(1080事業所)等の順となっている。

部門別では、重化学工業は4359事業所(構成比44.1%)で前年に対して198事業所(4.7%)増加し、軽工業は5524事業所(同55.9%)で15事業所(△0.3%)減少した。

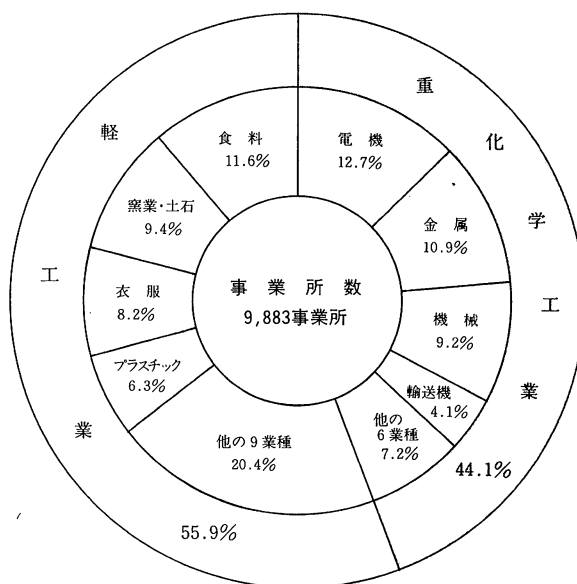
規模別に事業所数をみると、従業者数300人以上の大規模事業所は119事業所(構成比1.2%)、30～299人の中規模事業所は1582事業所(同16.0%)、4～29人の小規模事業所は8182事業所(同82.8%)である。

前年と比べると、大規模事業所で6事業所(5.3%)、中規模事業所で17事業所(1.1%)、小規模事業所で311事業所(4.0%)それぞれ増加した。

地域別に事業所数をみると、県北地域2411事業所(構成比24.4%)、県央地域1457事業所(構成比14.7%)、鹿行地域724事業所(同7.3%)、県南地域2041事業所(同20.7%)、県西地域3250事業所(同32.9%)である。

前年と比べると、鹿行地域で38事業所(5.5%)、県西地域で146事業所(4.7%)、県央地域で59事業所(4.2%)、県南地域で59事業所(3.0%)、県北地域で32事業所(1.3%)それぞれ増加した。

図一2 業種別事業所数構成比 (%)



### 3. 従業者数 (図-3)

従業者数は31万9421人で前年に比べ7720人(2.5%)増加した。

業種別にみると増加したのは、精機2438人(28.2%)、石油・石炭104人(9.8%)、印刷346人(7.5%)等18業種1万644人である。

一方減少したのは、繊維108人(△3.4%)、衣服443人(△3.2%)、電機2313人(△3.0%)等4業種2924人である。

構成比の高い業種は、電機が23.1%(7万3683人)、次いで機械13.9%(4万4392人)、食料9.5%(3万442人)の順となっており、この3業種で全体の46.5%を占めている。

部門別では、重化学工業は20万188人(構成比62.7%)で5053人(2.6%)、軽工業は11万9233人(同37.3%)で2662人(2.3%)それぞれ増加

した。

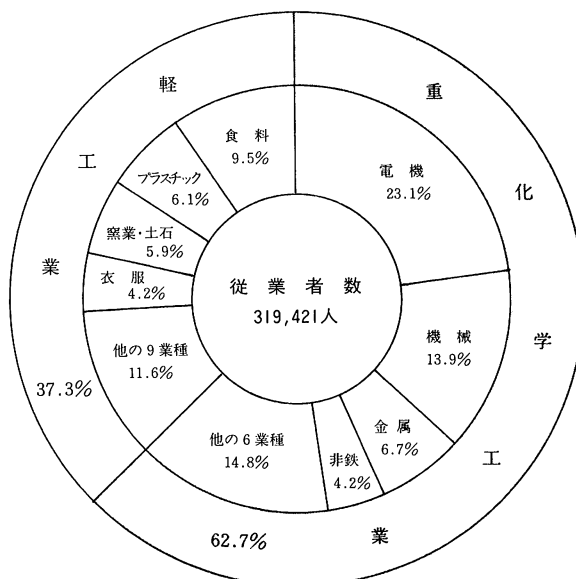
規模別に従業者数をみると、大規模事業所は10万4399人(構成比32.7%)、中規模事業所は12万8103人(同40.1%)、小規模事業所は8万6919人(同27.2%)である。

前年と比べると、大規模事業所で5821人(5.9%)、中規模事業所で648人(0.5%)、小規模事業所で1251人(1.5%)増加した。

地域別に従業者数をみると、県北地域9万8109人(構成比30.7%)、県央地域3万1735人(構成比9.9%)、鹿行地域2万6848人(同8.4%)、県南地域7万5059人(同23.5%)、県西地域8万7670人(同27.4%)である。

前年と比べると、県南地域で3269人(4.6%)、鹿行地域で806人(3.1%)、県西地域で2261人(2.6%)、県央地域で486人(1.6%)、県北地域で898人(0.9%)それぞれ増加した。

図-3 業種別従業者数構成比 (%)



#### 4. 製造品出荷額等 (図一4)

製造品出荷額等は、10兆7834億円で前年に比べ8237億円(8.3%)増加した。

業種別にみると、全ての業種(22業種)で前年に対し増加した。

増加率の高い業種は、精機845億円(65.7%)、印刷103億円(19.9%)、金属796億円(18.1%)、輸送機323億円(18.0%)、石油・石炭382億円(17.6%)の順となっている。

構成比の高い業種は、電機が19.9%(2兆1472億円)、次いで機械17.7%(1兆9122億円)、化学9.0%(9661億円)の順となっており、この3業種で全体の46.6%を占めている。

部門別では、重化学工業は7兆7248億円(構成比71.6%)で、6322億円(8.9%)、軽工業は3兆586億円(同28.4%)で、1915億円(6.7%)それぞれ増加

した。

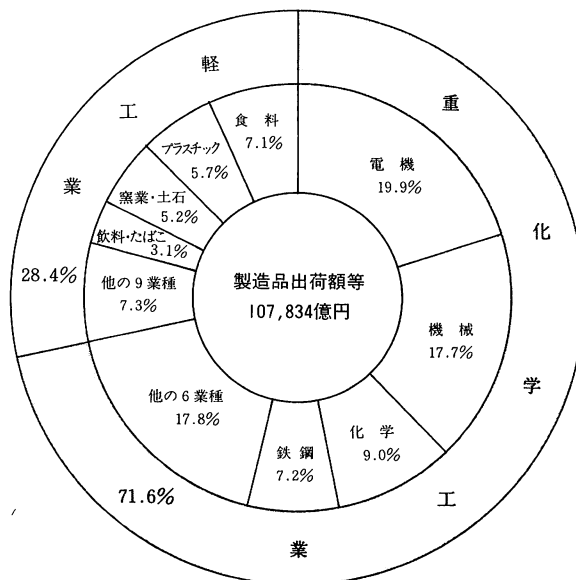
規模別に製造品出荷額等をみると、大規模事業所は5兆8186億円(構成比54.0%)、中規模事業所は3兆8231億円(同35.5%)、小規模事業所は1兆1416億円(同10.6%)である。

前年と比べると、大規模事業所で4274億円(7.9%)、中規模事業所で2959億円(8.4%)、小規模事業所で1003億円(9.6%)それぞれ増加した。

地域別に製造品出荷額等をみると、県北地域3兆382億円(構成比28.2%)、県央地域5777億円(同5.4%)、鹿行地域1兆9035億円(同17.6%)、県南地域2兆7743億円(同25.7%)、県西地域2兆4898億円(同23.1%)である。

前年と比べると、県西地域で2337億円(10.4%)、県南地域で2342億円(9.2%)、県央地域で407億円(7.6%)、鹿行地域で1268億円(7.1%)、県北地域で1883億円(6.6%)それぞれ増加した。

図一4 業種別製造品出荷額等構成比 (%)



## 5. 粗付加価値額 (表-2)

粗付加価値額は、4兆1378億円で、前年に比べ3283億円(8.6%)増加した。

業種別にみると増加したのは、木材85億円(33.3%)、精機133億円(25.9%)、印刷74億円(25.3%)等18業種3906億円である。

一方減少したのは、石油・石炭212億円(△46.6

%)、その他43億円(△10.9%)、鉄鋼365億円(△10.2%)等4業種623億円である。

構成比の高い業種は、電機が18.0%(7447億円)、次いで機械15.4%(6379億円)、化学12.6%(5210億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は2兆8855億円(構成比69.7%)で2160億円(8.1%)、軽工業は1兆2524億円(構成比30.3%)で1232億円(9.9%)それぞれ増加した。

表-2 産業中分類別 粗付加価値額

産業中分類	粗 付 加 価 値 額 (万円)				
	元 年	2 年	構 成 比 (%)	対 前 年	
				増 減 額	増 減 率 (%)
合 計	380 952 979	413 783 017	100.0	32 830 038	8.6
12 食 料	25 453 210	27 228 485	6.6	1 775 275	7.0
13 飲料・たばこ	8 306 479	8 827 253	2.1	520 774	6.3
14 織 維	1 434 374	1 521 631	0.4	87 257	6.1
15 衣 服	4 278 975	4 564 330	1.1	285 355	6.7
16 木 材	2 558 971	3 411 637	0.8	852 666	33.3
17 家 具	2 473 782	2 494 137	0.6	20 355	0.8
18 紙 製 品	8 055 575	9 011 248	2.2	955 673	11.9
19 印 刷	2 941 449	3 685 784	0.9	744 335	25.3
⑳ 化 学	46 217 214	52 103 622	12.6	5 886 408	12.7
㉑ 石油・石炭	4 556 601	2 432 995	0.6	△2 123 606	△46.6
22 プラスチック	20 419 380	24 130 881	5.8	3 711 501	18.2
23 ゴ ム	3 928 606	4 775 108	1.2	846 502	21.5
24 なめし革	845 575	820 799	0.2	△24 776	△ 2.9
25 窯業・土石	29 354 907	31 242 611	7.6	1 887 704	6.4
㉒ 鉄 鋼	35 941 724	32 293 234	7.8	△3 648 490	△10.2
㉓ 非 鉄	21 614 305	26 315 485	6.4	4 701 180	21.8
㉔ 金 属	18 791 298	22 433 943	5.4	3 642 645	19.4
㉕ 機 械	57 286 878	63 786 294	15.4	6 499 416	11.3
㉖ 電 機	70 083 690	74 466 979	18.0	4 383 289	6.3
㉗ 輸 送 機	7 303 502	8 228 099	2.0	924 597	12.7
㉘ 精 機	5 152 176	6 484 361	1.6	1 332 185	25.9
㉙ 武 器	—	—	—	—	—
34 そ の 他	3 954 308	3 524 101	0.9	△430 207	△10.9
重 化 学 工 業	266 947 388	288 545 012	69.7	21 597 624	8.1
軽 工 業	114 005 591	125 238 005	30.3	11 232 414	9.9

○印=重化学工業

## ■ 調査から

### 6. 付加価値額(従業者30人以上の事業所)(表-3)

付加価値額は、3兆3406億円で前年に比べ3211億円(10.6%)増加した。

業種別にみると増加したのは、木材58億円(65.5%)、印刷66億円(48.5%)、機械1382億円(31.2%)等17業種3882億円である。

一方減少したのは、石油・石炭197億円(△54.3

%)、その他56億円(△21.2%)、鉄鋼414億円(△13.3%)等5業種671億円である。

構成比の高い業種は、電機が19.5%(6522億円)、次いで機械17.4%(5817億円)、化学14.0%(4693億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は2兆4639億円(構成比73.8%)で2497億円(11.3%)、軽工業は8767億円(同26.2%)で714億円(8.9%)それぞれ増加した。

表-3 産業中分類別 付加価値額 (従業者30人以上の事業所)

産業中分類	付 加 価 値 額 (万円)				
	元 年	2 年	対 前 年		
			構 成 比 (%)	増 減 額	増 減 率 (%)
合 計	301 951 416	334 059 123	100.0	32 107 707	10.6
12 食 料	18 468 811	19 499 765	5.8	1 030 954	5.6
13 飲料・たばこ	6 974 220	7 326 041	2.2	351 821	5.0
14 織 維	816 962	793 780	0.2	△23 182	△ 2.8
15 衣 服	2 113 428	2 192 779	0.7	79 351	3.8
16 木 材	879 802	1 455 879	0.4	576 077	65.5
17 家 具	1 506 468	1 496 883	0.4	△9 585	△ 0.6
18 紙 製 品	6 323 367	7 148 911	2.1	825 544	13.1
19 印 刷	1 358 343	2 016 559	0.6	658 216	48.5
⑳ 化 学	41 035 324	46 927 066	14.0	5 891 742	14.4
㉑ 石油・石炭	3 635 514	1 661 769	0.5	△1 973 745	△54.3
22 プラスチック	14 728 745	17 367 011	5.2	2 638 266	17.9
23 ゴ ム	3 173 665	3 900 021	1.2	726 356	22.9
24 なめし革	434 685	499 310	0.1	64 625	14.9
25 窯業・土石	21 102 322	21 886 371	6.6	784 049	3.7
㉒ 鉄 鋼	31 130 463	26 985 748	8.1	△4 144 715	△13.3
㉓ 非 鉄	18 111 321	22 626 940	6.8	4 515 619	24.9
㉔ 金 属	12 006 210	14 311 167	4.3	2 304 957	19.2
㉕ 機 械	44 351 394	58 167 738	17.4	13 816 344	31.2
㉖ 電 機	61 713 426	65 222 969	19.5	3 509 543	5.7
㉗ 輸 送 機	5 354 457	5 843 850	1.7	489 393	9.1
㉘ 精 機	4 088 960	4 645 638	1.4	556 678	13.6
㉙ 武 器	—	—	—	—	—
34 そ の 他	2 643 529	2 082 928	0.6	△560 601	△21.2
重 化 学 工 業	221 427 069	246 392 885	73.8	24 965 816	11.3
軽 工 業	80 524 347	87 666 238	26.2	7 141 891	8.9

○印=重化学工業

## 7. 在庫額（従業者30人以上の事業所）(表-4)

2年末現在の在庫総額は、1兆3229億円で、年初在庫総額に比べると1306億円(11.0%)増加した。

業種別にみると増加したのは、印刷6億円(54.5%)、家具14億円(35.7%)、なめし革4億円(23.3%)等21業種1309億円である。

一方減少したのは、飲料・たばこ2億円(△1.4%)の1業種のみである。

構成比の高い業種は、機械が31.2%(4128億円)、次いで電機19.6%(2589億円)、鉄鋼10.2%(1353億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は1兆1395億円(86.1%)で1172億円(11.5%)、軽工業は1835億円(13.9%)で134億円(7.9%)それぞれ増加した。

表-4 産業中分類別 在庫額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	在庫額 (万円)				
	2年初	2年末	構成比(%)	対前年	
				増減額	増減率(%)
合計	119 230 741	132 293 452	100.0	13 062 711	11.0
12 食料	3 047 791	3 391 403	2.6	343 612	11.3
13 飲料・たばこ	1 897 729	1 870 475	1.4	△27 254	△ 1.4
14 繊維	346 977	374 770	0.3	27 793	8.0
15 衣服	250 937	259 616	0.2	8 679	3.5
16 木材	433 711	451 147	0.3	17 436	4.0
17 家具	401 333	544 570	0.4	143 237	35.7
18 紙製品	942 602	1 061 244	0.8	118 642	12.6
19 印刷	103 128	159 305	0.1	56 177	54.5
⑳ 化学	7 734 273	8 810 865	6.7	1 076 592	13.9
㉑ 石油・石炭	3 490 973	4 110 164	3.1	619 191	17.7
22 プラスチック	3 977 683	4 169 810	3.2	192 127	4.8
23 ゴム	489 005	548 172	0.4	59 167	12.1
24 なめし革	182 352	224 916	0.2	42 564	23.3
25 窯業・土石	4 261 865	4 580 865	3.5	319 000	7.5
㉒ 鉄鋼	13 108 242	13 528 432	10.2	420 190	3.2
㉓ 非鉄	8 724 722	9 005 426	6.8	280 704	3.2
㉔ 金属	5 689 277	6 236 712	4.7	547 435	9.6
㉕ 機械	35 703 689	41 277 891	31.2	5 574 202	15.6
㉖ 電機	23 296 058	25 893 901	19.6	2 597 843	11.2
㉗ 輸送機	965 035	1 070 652	0.8	105 617	10.9
㉘ 精機	3 517 500	4 013 997	3.0	496 497	14.1
㉙ 武器	—	—	—	—	—
34 その他	665 859	709 119	0.5	43 260	6.5
重化学工業	102 229 769	113 948 040	86.1	11 718 271	11.5
軽工業	17 000 972	18 345 412	13.9	1 344 440	7.9

○印=重化学工業



## ■ 調査から

### 8. 有形固定資産投資総額(従業者30人以上の事業所)(表-5)

有形固定資産投資総額は、5950億円で、前年に比べ516億円(9.5%)増加した。

業種別にみると増加したのは、精機130億円(299.5%)、その他18億円(127.0%)、鉄鋼235億円(73.7%)等16業種901億円である。

一方減少したのは、紙製品112億円(△44.7%)、

印刷12億円(△39.1%)、窯業・土石84億円(△19.2%)等6業種385億円である。

構成比の高い業種は、電機18.1%(1077億円)、次いで機械13.5%(805億円)、化学11.2%(669億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は4314億円(構成比72.5%)で572億円(15.3%)増加したが、軽工業は1636億円(同27.5%)で56億円(△3.3%)減少した。

表-5 産業中分類別 有形固定資産投資総額 (従業者30人以上の事業所)

産業中分類	有形固定資産投資総額(万円)				
	元年	2年	構成比(%)	対前年	
				増減額	増減率(%)
合計	54 338 078	59 499 991	100.0	5 161 913	9.5
12 食料	3 597 895	3 824 529	6.4	226 634	6.3
13 飲料・たばこ	890 489	1 200 539	2.0	310 050	34.8
14 繊維	498 691	729 293	1.2	230 602	46.2
15 衣服	131 959	187 256	0.3	55 297	41.9
16 木材	166 819	141 309	0.2	△25 510	△15.3
17 家具	155 904	176 238	0.3	20 334	13.0
18 紙製品	2 497 257	1 380 406	2.3	△1 116 851	△44.7
19 印刷	306 431	186 562	0.3	△119 869	△39.1
⑳ 化学	6 472 526	6 689 824	11.2	217 298	3.4
㉑ 石油・石炭	554 518	900 153	1.5	345 635	62.3
22 プラスチック	3 763 986	4 180 660	7.0	416 674	11.1
23 ゴム	376 393	471 526	0.8	95 133	25.3
24 なめし革	23 065	27 035	0.0	3 970	17.2
25 窯業・土石	4 371 138	3 530 045	5.9	△841 093	△19.2
㉒ 鉄鋼	3 193 785	5 546 297	9.3	2 352 512	73.7
㉓ 非鉄	5 213 978	4 712 676	7.9	△501 302	△9.6
㉔ 金属	2 219 029	3 646 724	6.1	1 427 695	64.3
㉕ 機械	9 296 284	8 050 015	13.5	△1 246 269	△13.4
㉖ 電機	9 269 243	10 774 884	18.1	1 505 641	16.2
㉗ 輸送機	761 379	1 084 341	1.8	322 962	42.4
㉘ 精機	434 296	1 735 101	2.9	1 300 805	299.5
㉙ 武器	—	—	—	—	—
34 その他	143 013	324 578	0.5	181 565	127.0
重化学工業	37 415 038	43 140 015	72.5	5 724 977	15.3
軽工業	16 923 040	16 359 976	27.5	△563 064	△3.3

○印=重化学工業

9. 工業用水 (従業者30人以上の事業所)(表—6)

一日当たりの工業用水総使用量(海水を除く。)は、726万6265m<sup>3</sup>で前年に比べ37万4271m<sup>3</sup>(5.4%)増加した。

水源別に使用量をみると、回収水618万1622m<sup>3</sup>(構成比85.1%)、公共水道(工業水・上水道)67万6253m<sup>3</sup>(同9.3%)、井戸水28万6523m<sup>3</sup>(同3.9%)の

順になっている。

前年と比べると、回収水で33万1210m<sup>3</sup>(5.7%)、公共水道で2万5566m<sup>3</sup>(3.9%)、井戸水で8653m<sup>3</sup>(3.1%)それぞれ増加した。

用途別に使用量をみると、冷却用水は563万5554m<sup>3</sup>(構成比77.6%)で31万7936m<sup>3</sup>(6.0%)、製品処理・洗浄用水は49万6080m<sup>3</sup>(同6.8%)で1万1373m<sup>3</sup>(2.3%)それぞれ増加した。

表—6 産業中分類別 水源別用水量(m<sup>3</sup>/日) (従業者30人以上の事業所)

産業中分類	事業所数	水 源 別						淡水使用 量 計	構成比 (%)
		公 共 水 道		地 表 水 伏 流 水	井 戸 水	そ の 他	回 収 水		
		工 業 水	上 水 道						
平成元年	1 678	586 627	64 060	103 358	277 870	9 627	5 850 452	6 891 994	100.0
平成2年	1 701	589 880	86 373	111 051	286 523	10 776	6 181 662	7 266 265	100.0
12 食 料	178	9 651	4 463	—	46 120	282	144 494	205 010	2.8
13 飲料・たばこ	19	55	3 159	14 769	9 393	—	2 863	30 239	0.4
14 織 維	18	396	128	5	1 559	0	300	2 388	0.0
15 衣 服	95	4	487	—	633	22	—	1 146	0.0
16 木 材	21	—	220	1	741	—	9	971	0.0
17 家 具	18	—	65	—	315	—	—	380	0.0
18 紙 製 品	49	36 669	724	65 256	29 082	20	72 389	204 140	2.8
19 印 刷	36	182	770	—	127	—	11	1 090	0.0
⑳ 化 学	71	197 189	8 113	—	13 432	4 069	1 768 012	1 990 815	27.4
㉑ 石 油・石 炭	6	26 174	643	—	3	1 073	27 896	55 789	0.8
22 プラスチック	112	2 256	2 563	—	67 799	463	194 261	267 342	3.7
23 ゴ ム	23	1 974	650	—	6 917	—	3 550	13 091	0.2
24 な め し 革	17	—	103	—	1 242	—	—	1 345	0.0
25 窯 業・土 石	112	18 142	2 664	637	42 767	2 215	412 311	478 736	6.6
㉒ 鉄 鋼	40	267 191	24 206	2	7 135	—	3 040 238	3 338 772	45.9
㉓ 非 鉄	43	675	2 183	7 315	16 860	1 681	156 481	185 195	2.5
㉔ 金 属	130	4 488	4 028	61	6 607	3	2 524	17 711	0.2
㉕ 機 械	178	2 530	8 634	18 010	13 449	45	172 145	214 813	3.0
㉖ 電 機	359	16 219	19 829	4 965	15 476	102	155 480	212 071	2.9
㉗ 輸 送 機	85	27	1 684	—	4 243	—	21 400	27 354	0.4
㉘ 精 機	65	6 058	716	—	1 749	801	5 943	15 267	0.2
㉙ 武 器	—	—	—	—	—	—	—	—	—
34 そ の 他	26	—	341	30	874	—	1 355	2 600	0.0
重 化 学 工 業	977	520 551	70 036	30 353	78 954	7 774	5 350 119	6 057 787	83.4
軽 工 業	724	69 329	16 337	80 698	207 569	3 002	831 543	1 208 478	16.6

○印=重化学工業

(統計課・商工農林グループ)